

環境のまなざしで見ると昭和100年



環境問題の萌芽

自然と人の暮らしが密接につながる一方、資源開発や工業化の進展に伴い、森林伐採や鉱山開発、水質の悪化など環境への影響が徐々に広がった。戦後の復興と産業の再建の中で

エネルギー消費と資源利用が拡大し、その後の公害や環境問題につながる基盤が形成されていった。

環境問題の社会的顕在化

急速な経済発展に伴い、水俣病等の公害が全国的に深刻化し、環境問題が社会課題として顕在化した。都市化や産業化、レジャー開発の進展により自然環境の破壊が進み、大量

生産・大量消費の拡大により廃棄物が急増し、不法投棄や最終処分場不足も問題となった。さらにオゾン層破壊など地球規模の課題も認識された。

昭和元年

昭和10年

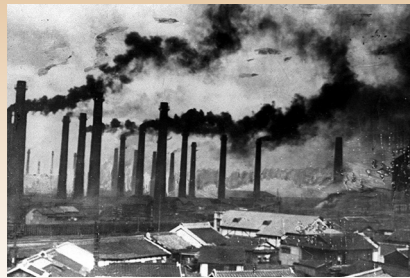
昭和20年

昭和30年

昭和40年

昭和50年

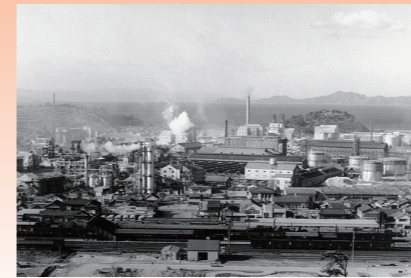
昭和60年



黒煙を吐く製鉄所
出典：毎日新聞社/時事通信フォト



四日市コンビナート
出典：四日市市立博物館



水俣のアセトアルデヒド製造工場
出典：水俣市立水俣病資料館



公害国会（公害対策基本法改正案の可決）
出典：時事



焼け跡から鉄くずの回収に精を出す中学生
出典：毎日新聞社/時事通信フォト



廃品回収
出典：時事



東京ゴミ戦争
出典：時事



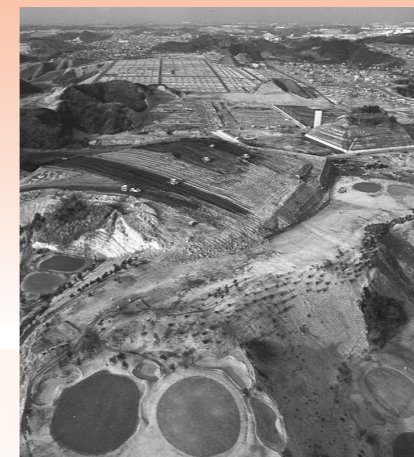
不法投棄問題の深刻化
出典：時事通信フォト



国立公園指定（霧島国立公園）
出典：国立公園協会出版「国立公園」昭和9年4月号（第6巻第4号）



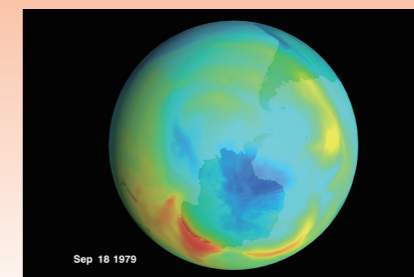
人と自然が共生する風景（コウノトリと但馬牛）
出典：撮影 高井信雄 フォトスタジオ 富士光芸社



空から見た大規模造成
出典：朝日新聞社/時事通信フォト



種の絶滅（トキ）
出典：環境省



オゾンホール
出典：NASA, Goddard Space Flight Center Scientific Visualization Studio

令和8年（2026年）は、昭和元年（1926年）から数えて満100年の節目に当たります。この節目に、公害の発生や自然環境の変化を経て、環境行政の確立、地球規模課題への対応へと続く我が国の歩みを写真でたどり、環境意識と社会の変化を振り返ります。

※写真は各時代を象徴する出来事・風景をもとに構成しており、必ずしも年表上の位置と厳密に一致するものではありません



自然の叡智

愛知万博（愛・地球博）

平成 17 年（2005）



いのち輝く未来社会のデザイン

大阪・関西万博

令和 7 年（2025）



環境問題 対応の拡大 と進化

国内では公害対策を契機に環境保全政策が進展する一方、国外では地球温暖化対策として京都議定書など国際的枠組みが整備された。また、3R推進による循環型社会形成が進み、

生態系や遺伝子の多様性を含む生物多様性の重要性に対する認識も広まった。さらに、東京電力福島第一原子力発電所事故を受けて環境リスクと安全確保への認識が高まった。

持続可能な 社会への転換

炭素中立（ネット・ゼロ）、循環経済（サーキュラーエコノミー）、自然再興（ネイチャーポジティブ）の実現に向けた取組が本格化し、再生可能エネルギーの導入拡大や資源循環の高度

化、自然環境の再生が進む。これらを通じて分野横断的な施策の統合が図られ、環境・経済・社会の統合的向上と持続可能な社会への転換が模索されている。

平成 8 年（昭和 70 年）



水俣病犠牲者慰霊式
出典：水俣市立水俣病資料館

平成 18 年（昭和 80 年）



東京電力福島第一原子力発電所事故
出典：時事

平成 28 年（昭和 90 年）



除染作業の様子
出典：環境省

令和 8 年（昭和 100 年）



中間貯蔵施設
出典：環境省



ゴミ袋半透明化スタート
出典：時事



リサイクル分別の普及
出典：時事通信フォト



循環型社会形成に係る取組（てまえどり）
出典：一般社団法人日本フランチャイズチェーン協会



プラスチック再資源化施設
出典：富山環境整備



世界自然遺産（屋久島）
出典：環境省



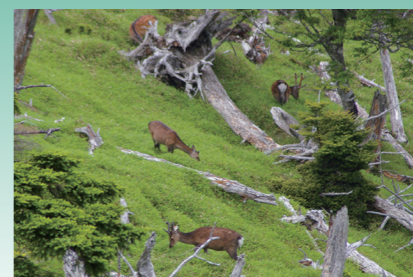
希少種保全（イリオモテヤマネコ）
出典：環境省



外来種対策（フィリマンゲース）
出典：環境省



名古屋議定書採択
出典：日本政府



鳥獣被害の拡大（シカによる食害）
出典：環境省



自然共生サイト（久保川イーハートープ世界（内、知勝院敷地内・自然再生実践地））
出典：久保川イーハートープ自然再生協議会



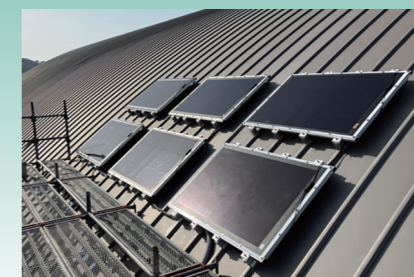
セヴァン・カリス=スズキさんのスピーチ（地球サミット）
出典：ナマケモノ倶楽部



気候変動枠組条約COP3（地球温暖化防止京都会議）
出典：UN Photo/Frank Leather



パリ協定採択
出典：UN Photo/Mark Garten



ペロブスカイト太陽電池の導入現場
出典：積水ソーラーフィルム